

「千年の都・鴨川清流プラン」に係るパブリックコメントの要旨及びこれに対する府の考え方

項目	意見の要旨	府の考え方
整備の方針について	<p>○鴨川の安心安全、美しさ、親しみ、それぞれ大切なことばかりで、特に安心安全は人の命に関わる最重要課題であり、基本理念に基づき、進めていってほしいと思います。ただ、基本理念の根底には、日本の歴史文化の都・京都、その京都の鴨川であることをより意識していただきたいと思います。ジョギングロード、フラワースポット、ギャラリーなど、どこの川でもありそうな、如何にも取って付けたような感じですが。そして韓国の清溪川が写真付きで例示されているのは如何なものか。清溪川こそ鴨川を大いに参考に整備が進められたのですから。例えば、下流から水辺の回廊、花の回廊なら、その続きは歴史の回廊、文化の回廊として、鴨川やその周辺にまつわる歴史を背景に、その舞台となった場所や遺構を詳しく調査し、未だ知られていないような京都ならではの資源を活かした、風情と情緒、落ち着きのある鴨川を目指していただきたいと思います。</p>	<p>□鴨川整備の各具体的施策の実施にあたっては、京都の洗練されたきめ細かさや気配り等の知恵を活かし、専門家や府民の意見を取り入れながら計画、整備を進めてまいります。</p>
ジョギングロード整備について	<p>○既知の通り鴨川左岸勸進橋上流付近などの「河川区域内行為」については、徹底してこれを排除し、一刻も早く、整備が行われる事を願う。</p> <p>○京川橋上流付近などの既に整備された区間にある、数メートルおきにある舗装ブロックの継ぎ目の「段差」を埋める作業をして頂きたい。高齢者にとっては、この些細な段差が転倒の原因になる事に十分留意願いたい。</p>	<p>□河川区域内行為の整理、指導等については、鋭意取り組んでいるところです。引き続き取り組んでまいります。</p> <p>□現場状況を確認し、適切に対応したいと考えています。</p>
プランの検討状況について	<p>○他のプランは全て検討委員を公表し、検討結果もHPでみられるのに「京都府建設交通部河川課」のプランのみ明らかにしていない理由は何か。府には、どんな検討をして作成したのかをきちんと示す責任がある。しかし、「京都府建設交通部河川課」はこの責任を果たしていない。府民の意見を求める気があるとは到底思えず、府民を馬鹿にしており大変無礼である。</p>	<p>□鴨川アクションプランフォローアップ委員会(平成25年9月4日)及び鴨川府民会議(平成25年9月6日)にて、ご意見をいただいています。検討結果については、下記ページで公表しています。</p> <p>・鴨川アクションプランフォローアップ委員会  <a href="http://www.pref.kyoto.jp/kamogawa/1223951812953.html">http://www.pref.kyoto.jp/kamogawa/1223951812953.html</a></p> <p>・鴨川府民会議  <a href="http://www.pref.kyoto.jp/kamogawa/dai23kaikamogawahuminkaigikaisaikekka.html">http://www.pref.kyoto.jp/kamogawa/dai23kaikamogawahuminkaigikaisaikekka.html</a></p>
植物園と協働したフラワースポットの整備について	<p>○植物園と協働したフラワースポットは良い考えだと思います。なぜなら、四季それぞれの花の色を加えることにより、鴨川の魅力向上を図ると書いてありますが、このとおりだと思います。ぜひとも早く実施してほしいと思います。</p>	<p>□関係機関と調整を行いながら、進めていきたいと考えています。</p>